

水草研究会第 29 回全国集会（岡山）

研究発表会プログラム

口頭発表（10 件）

- ・ セキショウモ属植物の在来種と外来種の RAPD 法による判別方法の検討（秋吉美穂）
- ・ ヤマトホシクサ類の分布と変異（高田順）
- ・ ウキクサの花成誘導について（池上達哉・岡谷温子・田中修）
- ・ ウキクサの花成誘導物質について（水谷重伊子・田中修）
- ・ 植生マットによる沈水植物群落修復方法の検討～児島湖における試み～（松岡義宏・木村保夫・沖陽子・足立忠司・中嶋佳貴）
- ・ 田君川のバイカモにおける花卉枚数の変異（安藤義範・奥本康之）
- ・ 塩湿地性稀少樹種ハマナツメ群落の衰退とシカ食害の関係（藤井伸二・山本和彦）
- ・ ため池に生育する水生植物の経年変化（中村俊之）
- ・ ボタンウキクサの発生分布調査の依頼（岡田智子・沖陽子・中嶋佳貴・足立忠司）
- ・ エクスカーションの案内（榎本 敬）

ポスター発表（1 件）

- ・ オニバス発生・生育の条件- 現十二町瀧-（中川定一・久保秋次・中山俊明）